

23年6月 スタート ガス機器リースキャンペーン

ガス給湯器・ビルトインコンロなどを格安にリースいたします!

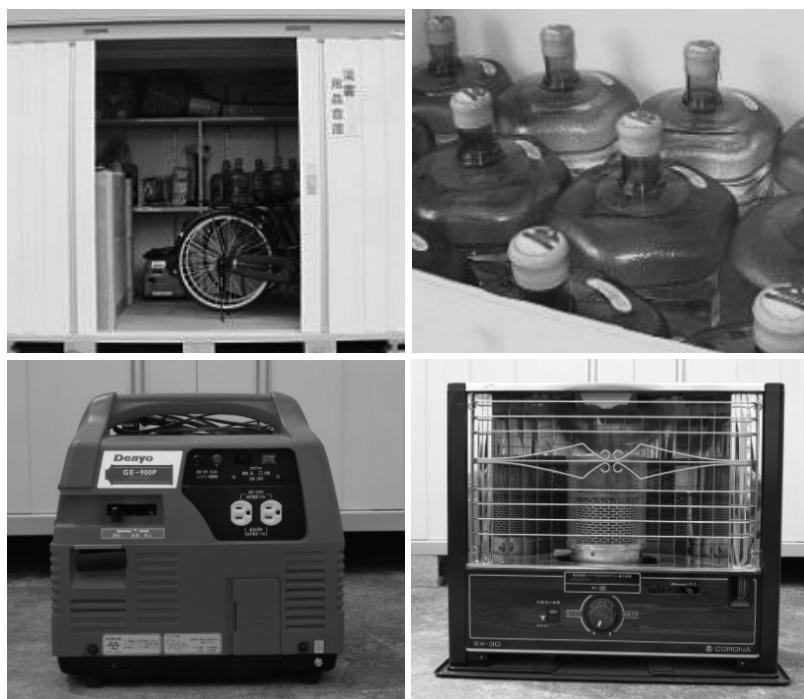
※詳しくは、当社担当者までお問い合わせ下さい!!

《ご契約には一定の条件がございます。》

当社の緊急事態の備え

当社では大規模災害に備えて、BCP(緊急時事業継続計画)を策定し、運用をしていました。これは、緊急事態が発生したとき、お客様の安全を守り、出来るだけ早く安定した生活を確保出来る様に、LPガス供給業者としてするべきことをまとめたものです。その一部を紹介します。

防災倉庫には、飲料水(アクアクララ)、LPG発電機、投光器、非常食、芯式石油ストーブ、自転車などが入っています。



生活用水として、半地下タンクに30トンの水が常時備蓄されています。



窓ガラスはすべて、飛散防止措置を施しました。



東日本大震災を振り返り

3月11日の地震発生時は、全社員がすぐ会社に戻り、お客様の全件安全点検にまわり、3日間でガスの安全確認を完了することが出来ました。また順次、復旧作業も行いました。

4月7日の余震時も再度、安全点検にまわり1日で完了致しました。

道路が渋滞していましたが、準備していた自転車で近隣を訪問することが出来、電気も停電しましたが、LPG発電機を使用し、無線機でお互い連絡を取り合えたため、早く復旧することに繋がりました。

東日本大震災を経験し、再度備えておくべき必要な物も多く見つかりました。またいつ大きな地震が発生するかもしれませんので、日頃からの心構えや準備が大切なのではないのでしょうか?

DN製作委員会『夢』沼倉好明

KN 熊谷燃料住設株式会社

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北散田120番1

Email info@kumanen.jp URL http://www.kumanen.jp

TEL.0220-22-2415(代)
FAX.0220-22-6732

●緊急電話(夜間及び休日) TEL.0220-22-2482

クマネン Kumanen Dream News ドリームニュース



平成23年
夏号

発行第35号
平成23年6月発行

お客様各位

平成23年6月

東日本大震災により、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様方に対して心よりお見舞い申し上げます。

さて今回のドリームニュースは、通常の内容を変更して東日本大震災の経験を踏まえて、災害時役に立った物や知っておきたい知識などを特集させていただきます。

なお9月発行予定の秋号より、通常の内容で発行致しますこと、ご了承頂きますようお願い申し上げます。

熊谷燃料住設株式会社

もう一度、地震時の心構えを…

地震が発生した時、被害を最小限に抑えるには、一人ひとりが慌てずに適切な行動をすることが極めて重要です。

そのためには、皆様が地震について関心を持ち、いざという時に落ち着いて行動できるように、日頃から地震の際の正しい心構えを身に付けておくことが大切です。

①まずは身の安全を守る

机やテーブルなどの下にもぐり、頭を座布団などで保護してください。

慌てて外に飛び出すことは危険です。

揺れが収まったら、窓や戸を開けて避難口を確保してください。



②火の始末をする

揺れが収まったらガス器具の火を止め、ガスの器具栓・元栓を閉めてください。

停電復旧にともなう通電火災防止のため、電気のブレーカーも切ってください。

火災になった場合は、周りの人に大きな声で助けを求めるとともに、手近にある消火器などで初期消火をしてください。



③揺れが収まっても油断しない

改めて家族や同居人の安全の確認してください。大きな地震の後には余震が発生することがあります。余震によって転倒する恐れがある物には近づかないでください。ラジオ、テレビなどから正しい情報を入手してください。



④日頃から備えを

目安として最低3日間以上の水や食料品は備蓄してください。

家族、地域の状況や消費期限などと照らし合わせて定期的にチェックし、必要に応じて入れ替えてください。

